

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年8月17日(2006.8.17)

【公表番号】特表2002-523124(P2002-523124A)

【公表日】平成14年7月30日(2002.7.30)

【出願番号】特願2000-565790(P2000-565790)

【国際特許分類】

**A 6 1 M 1/20 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 M 1/20 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月26日(2006.6.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

従って、本発明は、一態様において、膜担体(11、12)と、比較的に可撓性な開口端を有する管状の半浸透性な膜(31、32、33)との組立体であり、膜担体が丈夫な長いロッド状の支持部材(11)である透析プローブにおいて、

担体支持部材(11)が、その遠位端部に膜(31、32、33)が通される目またはノッチ(13)を有すること；

膜(31、32、33)が、端部材の目またはノッチを通り、そこでU字形に折り曲げられて、そして、膜の両端部を支持部材(11)の近位端部の近くへ持って来るよう、支持部材(11)の両側に当接(32、33)すること；及び、

使用の際、拡散液が通過することのできるように、膜(31、32、33)の両端部に密封接合されている入口及び出口の管があること、

を特徴とする透析プローブを提供するものである。